

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 災害時の避難体制は 万全か	10月12日～13日の台風19号では、我が女川町も広い地域で大きな打撃を受けました。浦宿駅前の冠水のみならず、安住、大沢、針浜、北浦、五部浦、清水、西区上方の眺湾荘、至るところで被害が確認されています。
	(1) 総合体育館、勤労青少年センター、第四保育所が避難所として開設されましたが、避難場所は適切でしたか。
	各地区の集会所を開放するなど、もっと身近な避難場所は考えられませんか。
	(2) この台風の影響で、11月13日に予定されていた原子力防災避難訓練は縮小され、女川の訓練は中止になりました。
	10月12日、13日当日、女川に出入りする道はありましたか。
	このような時、原子力災害があったらどのように対処しますか。
	(質問の相手：町長・担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 行政職の財政能力を 高める S I M2030 の 導入を	3月に続き、再度の提案です。
	復興期間を終える、終えないを問わず、財政運営 が今後の町の存続、発展に大きな鍵となります。
	現在、A I、人工知能の発達で、将来の予測が難 しい時代になっています。そのような時代を乗りき ることができるように、行政職の財政能力を高める S I M2030を導入してはいかがでしょうか。
	(質問の相手：町長・担当課長)
3 江島、出島の振興に 向けて	(1) 江島の情報発信が足りません。
	北 杜夫さんが学生時代、江島を訪問した紀 行文があります。このような情報を、魅力を もっと発信し、江島の認知力を高める努力を。
	(2) 出島には、既に鹿が存在します。出島架橋が 完成すると、更なる動物の移動が予想されます。
	橋の尾浦側、出島側それぞれにグレーチング を施してはどうですか。
	(質問の相手：町長・担当課長)